

2021年度（第1次募集・第2次募集）

東京医科歯科大学大学院
医歯学総合研究科
博士課程医歯学専攻

《学生募集要項》



国立大学法人

東京医科歯科大学

TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

目 次

アドミッションポリシー	3
1. 募集人員	4
2. 修業年限及び学位	4
3. 入学の時期	4
4. 出願資格	4
5. 出願期間	5
6. 「社会人大学院コース」について.....	6
7. 出願手続	6
8. 選抜方法及び試験科目等	8
9. 試験日及び場所	8
10. 合格発表	9
11. 入学手続	9
12. 出願資格審査について	10
13. 受験上の注意事項	12
14. 先制医歯理工学コースについて.....	13
15. その他	14
分野構成	16
組織及び連絡先	30
東京医科歯科大学案内図	34
入学試験スケジュール	35

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程医歯学専攻

アドミッションポリシー

本学の掲げる、幅広い教養と豊かな人間性、高い倫理観、自ら考え解決する創造性と開拓力、国際性と指導力を備えた人材を育成するという教育理念の下、大学院医歯学総合研究科医歯学専攻と生命理工医療科学専攻は、各々のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づいた教育を行っている。このような教育を受ける者として、次に掲げる意欲・目的意識と知識・技能等を備えた学生を求める。

- 1) 医学、歯学、生命理工学、または医療科学に対する高い関心と明確な目的意識があり、関連する諸問題に主体性を持って取り組む意欲を有している。
- 2) 医学、歯学、生命理工学、または医療科学に関わる諸問題の解決に向けた研究を実施できる知識と技能を有している。
- 3) 研究を協働して推進し且つその成果を広く各界に発信するために必要な倫理観、英語力及びコミュニケーション能力を有している。

1. 募集人員

181 名（社会人大学院コース若干名を含む。）

2. 修業年限及び学位

標準修業年限は 4 年とし、次の学位のいずれかが取得できます。

博 士（医学） 博 士（歯学）
博 士（数理医科学） 博 士（学術）

3. 入学の時期

2021 年 4 月

4. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学の医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を卒業した者及び 2021 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学課程（その修了者が当該外国の学校教育における 18 年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 5 年以上である課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設（前号の指定を受けたものに限る。）において課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2021 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 30 年文部省告示第 39 号）
 - ① 旧大学令（大正 7 年勅令第 388 号）による大学の医学又は歯学の学部において医学又は歯学を履修し、これらの学部を卒業した者
 - ② 防衛省設置法（昭和 29 年法律第 164 号）による防衛医科大学校を卒業した者及び 2021 年 3 月までに卒業見込みの者
 - ③ 修士課程又は学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 99 条第 2 項の専門職大学院の課程を修了した者及び修士の学位の授与を受けることのできる者並びに前期及び後期の課程の区分を設けない博士課程に 2 年以上在学し、30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた者（学位規則の一部を改正する省令（昭和 49 年文部省令第 29 号）による改正前の学位規則（昭和 28 年文部省令第 9 号）第 6 条第 1 号に該当する者を含む。）で本大学院において、大学の医

学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

- ④ 大学（医学を履修する課程、歯学を履修する課程、薬学を履修する課程のうち臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とするもの又は獣医学を履修する課程を除く。）を卒業し、又は外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、大学の医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- (7) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院（医学、歯学、薬学又は獣医学を履修する課程を含むものに限る。）に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学（医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学を履修する課程を含むものに限る。）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021 年 3 月 31 日において 24 歳に達している者
- (9) 2021 年 3 月までに大学（医学、歯学、薬学（修業年限が 6 年のものに限る。）又は獣医学）に 4 年以上在学し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (10) 外国において学校教育における 16 年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者であって本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (11) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程（最終の課程は医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者であって本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- (12) 我が国において外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程（最終の課程は、医学、歯学、薬学又は獣医学）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2021 年 3 月までに修了見込みの者であって本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者

※(6)③④、(7)～(12)に該当する者は、「12. 出願資格審査について」を参照すること。

5. 出願期間

出 願 期 間	第 1 次募集	2020 年 7 月 20 日（月）から 2020 年 7 月 28 日（火） (2020 年 7 月 14 日（火）から入学検定料振込可)
	第 2 次募集	2020 年 11 月 24 日（火）から 2020 年 11 月 30 日（月） (2020 年 11 月 17 日（火）から入学検定料振込可)
出願方法	書留速達郵便により、『博士課程 医歯学専攻入学試験 出願書類在中』と朱書きした角形 2 号の封筒により出願期間内に必着のこと。	
送付先	〒 113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係	

※本学教員が出願する場合は、以下の期間に入試課へ問い合わせ願います。

受付期間 第 1 次募集 2020 年 6 月 1 日（月）から 2020 年 6 月 5 日（金）

第 2 次募集 2020 年 10 月 5 日（月）から 2020 年 10 月 9 日（金）

6. 「社会人大学院コース」について

社会人大学院コースの募集を併せて行います。出願資格、出願方法については本要項に準じるもののほか、次のとおりとします。4月以降も継続して勤務する場合は本コースでの出願となります。

募集人員	若干名
出願資格	「4. 出願資格」によるもののほか、出願時において医師・歯科医師・研究者等として勤務している者
提出書類	「7. 出願手続」9～11に記載された、次の書類を提出してください。 ① 勤務先の承諾書 ② 志願理由書 ③ これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等

7. 出願手続

(1) 出願を希望する者は、出願に先立ち必ず志望する専攻分野の指導教員と面談し、今後の研究・教育について相談してください。(募集を行わない分野もありますので、予めご了承ください。)

(2) 受験票は、下記の期日以降に郵送します。

第1次募集	2020年9月18日(金)
第2次募集	2021年1月22日(金)

(3) 出願書類等

次の書類を一括して入試課に提出してください。

	提出書類	注意事項
1	入学願書	本学所定の様式【様式1】 ※指導教員に署名・捺印を受けること。 写真【出願前3か月以内に撮影したもので上半身無帽縦4cm×横3cmのもの】を所定の箇所に貼付すること。 ※写真の裏面に氏名を記入すること。 ※写真(3枚)は同一のものを使用すること。 ※、『精神行動医科学分野(犯罪精神医学)』、『精神行動医科学分野(リエゾン精神医学-精神腫瘍学)』、『血液内科学分野(造血器疾患免疫治療学)』、『形成・再建外科学分野(機能再建学)』、『歯周病学分野(歯周光線治療学)』への出願に当たっては、入学願書に指導教員及び各分野の主任教授両名の押印が必要となり入学願書が通常のものとは異なるため、同分野に出願する者は、様式をダウンロードする際に、注意すること。 ※連携大学院分野(NCNP 脳機能病態学、N C C H D 成育医学、都医学研疾患分子生物学、J F C R 腫瘍制御学)の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長両名の押印が必要となり、入学願書が通常のものとは異なるため、分野長以外

		の教員を指導教員として出願する者は、様式をダウンロードする際に、注意すること。
2	受験票・写真票	本学所定の様式【様式 2】 写真【出願前 3 か月以内に撮影したもので上半身無帽縦 4cm × 横 3cm のもの】を所定の箇所に貼付すること。 ※写真の裏面に氏名を記入すること。 ※写真（3 枚）は同一のものを使用すること。
3	成績証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本学卒業（見込）者は提出不要。
4	成績証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本大学院修了（見込）者は提出不要。
5	卒業（見込）証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本学卒業者は提出不要。本学卒業見込者は要提出。
6	修了（見込）証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの ※本大学院修了者は提出不要。本大学院修了見込者は要提出。
7	検定料納付証明書貼付台紙	本学所定の様式【様式 5】 検定料（36,000 円）を振り込んだことがわかるもの（例：銀行窓口での振込依頼書、ATM ご利用明細票、インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等）を貼付すること。 検定料振込先：三菱 UFJ 銀行本店 普通預金 7897115 国立大学法人東京医科歯科大学 ※ 振込人氏名の前に、必ず下記の該当する番号を入力し振り込むこと。 1 次募集：43000 2 次募集：43200 ※学内進学者、国費外国人留学生は不要。
8	受験票返送用封筒	長形 3 号封筒（120mm×235mm）に切手（特定記録速達郵便料 544 円）を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。
9	出願資格審査結果通知書の写し （出願資格認定者のみ）	出願前に出願資格審査を受け、出願資格を認められた者は、郵送された出願資格審査結果通知書のコピーを提出すること。
10	勤務先の承諾書 （「社会人大学院コース」希望者のみ）	本学所定の様式【様式 7】
11	志願理由書 （「社会人大学院コース」希望者のみ）	様式任意・A4 判用紙 1 枚程度 ・関心を持つ分野

		・研究計画 ・将来の目標
12	これまでの学会発表・論文発表等の活動、あるいは勤務先での業務内容等 (「社会人大学院コース」希望者のみ)	様式任意・A4判用紙
13	氏名の変更を証明する書類 (提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合のみ)	運転免許証の写し(両面コピー)、住民票、戸籍抄本、パスポート等
14	大学院入学志願者履歴書 (外国の学歴を有する者のみ)	本学所定の様式【様式 10】
15	在留カードまたは入国査証(VISA)の写し (外国人留学生のみ)	両面カラーコピーしたもの ※在留カードは在留期間(満了日)に注意すること。
16	パスポートの写し (外国人留学生のみ)	氏名、生年月日、パスポート番号、有効期限の記載、写真の貼ってあるページをコピーしたもの
17	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

- ・本学所定の様式については、本学ホームページからダウンロードして使用してください。
http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8_5d009904a0926/index.html
- ・いったん出願手続きを完了した者に係る出願書類及び入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
- ・出願書類が全て揃っていない場合は受付できないので、出願の際はよく確認してください。
 ※第2次募集入学試験は、第1次募集入学試験が不合格の場合でも出願することができます。

8. 選抜方法及び試験科目等

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、筆記試験(小論文・外国語)、面接試験及び出願書類により行います。

(2) 試験科目

科 目		内 容 等	時間
筆記試験	小論文	小論文 1、小論文 2 から 1 科目選択	60 分
	外国語	TOEFL-ITP テストを行う。 ※TOEFL-iBT 等のスコアをもって代えることはできません。	115 分

9. 試験日及び場所

(1) 日 時

	年 月 日	科 目 名 等		集 合 時 刻	試 験 時 間
第 1 次募集	2020 年 9 月 29 日(火)	筆記試験	小論文	8 時 45 分	9 時 00 分～10 時 00 分
			外国語		11 時 00 分～12 時 55 分

		面接試験		13時45分	14時00分～
第2次募集	2021年2月1日(月)	筆記試験	小論文	8時45分	9時00分～10時00分
			外国語		11時00分～12時55分
		面接試験		13時45分	14時00分～

(2) 場 所

東京医科歯科大学湯島地区（東京都文京区湯島1-5-45）

※受験者用の駐車場はありません。電車、バス等公共交通機関を利用してください。

10. 合格発表

第1次募集	2020年10月23日（金）13時
第2次募集	2021年 3月 5日（金）13時

本学ホームページ上（<http://www.tmd.ac.jp/>）に合格者の受験番号を発表するとともに、合格者には合格通知書及び、入学手続き書類を郵送します。

※電話等による問い合わせには一切応じません。

11. 入学手続

期 間	第1次募集	2020年10月29日（木）から2020年11月5日（木）
	第2次募集	2021年3月11日（木）から2021年3月16日（火）
受 付 場 所	東京医科歯科大学統合教育機構入試課（1号館西1階）	
受 付 時 間	平日 9時から12時、13時から17時	

※卒業（修了）見込みの者は、2021年3月26日（金）までに卒業（修了）証明書の提出が必要です。

（本学卒業見込みの者は提出の必要ありません。）

※入学時の必要経費（2020年度実績）

○入学料 282,000 円

○授業料 前期分 267,900 円（年額 535,800 円）

- ・入学料・授業料の改定が行われた場合は改定時から新料金が適用されます。
- ・入学料の納入は、入学料振込依頼書を使用し、最寄りの銀行の窓口から電信扱いで振込みを行ってください。
- ・入学後の授業料の納入方法は、預金口座からの自動引落としにより行います。（入学手続の際に詳細をお知らせします。）
- ・入学料及び授業料の納付に関する照会は、財務部財務企画課資金管理係（03-5803-5048）まで問い合わせ願います。
- ・本学の修士課程を2021年3月修了見込みの者で、引き続き本研究科の博士課程を希望する者は、学内進学者とし、入学料は不要です。
- ・経済的に困窮しており、授業料の支払いが困難な学生に対しては、授業料支払の減免制度があります。詳しくは学生支援・保健管理機構学生支援事務室（03-5803-5077）まで問い合わせ願います。

12. 出願資格審査について

出願資格(6)③④、(7)～(12)により出願しようとする者は事前に入試課に問い合わせのうえ、以下のとおり、手続きを行ってください。

(1) 受付期間等

受付期間	第1次募集	2020年 6月10日（水）から2020年 6月12日（金）
	第2次募集	2020年10月14日（水）から2020年10月16日（金）
申請方法	書留速達郵便により、『博士課程医歯学専攻入学試験 出願資格審査書類 在中』と朱書きした角形2号の封筒により受付期間内に必着のこと。	
送付先	〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45 東京医科歯科大学統合教育機構入試課（1号館西1階）	

(2) 提出書類

	出願資格		提出書類	注意事項
	(6)③ ④(8)	(7)(9) ～(12)		
1	○	○	出願資格審査申請書	本学所定の様式【出願資格審査・様式1】
2	○	○	成績証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
3	○	○	卒業（見込）証明書 【大学（学部）】	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
4	○	○	成績証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
5	○	○	修了（見込）証明書 【大学院（修士・博士課程）】 （大学院修了（見込）者のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
6	○	○	在学証明書 （3又は5の卒業（修了）見込証明書が発行されない場合のみ）	出身校で発行された日本語または英語表記のもの
7	○	○	志願理由書	様式任意・A4判用紙1枚程度 ・関心を持つ分野 ・研究計画 ・将来の目標
8	○		研究歴証明書	様式任意・A4判用紙 ・研究期間 ・研究内容 ・研究機関名 ・論文や学会発表のリスト

9	○		業績調書	本学所定の様式【出願資格審査・様式 2】 - 論文等名称 - 共著者又は共同発表者名 - 発行又は、発表の年月 - 発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称 - 概要（200 字以内） ※共著の論文、著書を含む。 ※項目番号を付し、それぞれの内容を記入すること。
10	○	○	経歴調書	本学所定の様式【出願資格審査・様式 3】 - 学歴 高校卒業から記入すること。 ※外国人留学生は小学校卒業から記入すること。 - 職歴 これまでに行った研究等に関する業務内容がわかるように詳しく記入すること。
11	○		学術論文	様式任意・A4 判用紙 - 最近、学術誌上に発表されたもので、修士論文と同等以上の水準にある論文の別冊または学会抄録の写し。ただし、この研究への主要な役割を果たした証明書を添付すること。 - 論文の言語は、原則として日本語又は英語によるものとする。
12	○		学術論文の要旨	本学所定の様式【出願資格審査・様式 4】 和文は 2000 字以内、英文は A4 判 3 枚以内
13	○		これまでに行った研究の要旨	本学所定の様式【出願資格審査・様式 5】
14	○	○	志望する専攻分野で行いたい研究の抱負	本学所定の様式【出願資格審査・様式 6】
15	○	○	結果通知用封筒	長形 3 号封筒（120mm×235mm）に切手（特定記録速達郵便料 544 円）を貼り、受信先及び郵便番号を記入すること。
16	○		推薦状（指導教員）	様式任意・A4 判用紙志望分野の指導教員が作成したもの
17	○	○	推薦状 （任意提出書類）	様式任意・A4 判用紙
18		○	受験許可書	在学している場合で、大学の長又は学部長が発行するもの
19	○	○	氏名の変更を証明する証明書	運転免許証の写し（両面コピー）、住民票、戸籍抄本、パスポート等

			(提出する証明書と入学願書の氏名が異なる場合のみ)	
20	○	○	大学院入学志願者履歴書 (外国の学歴を有する者のみ)	本学所定の様式【様式 10】
21	○	○	在留カードまたは入国査証 (VISA) の写し (外国人留学生のみ)	両面カラーコピーしたもの ※在留カードは在留期間(満了日)に注意すること。
22	○	○	その他参考となるもの (任意提出書類)	様式任意 資格・免許等
23	○	○	その他本大学院が必要とする 書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合がある。

※ 上記の本学所定の様式は本学ホームページ (http://www.tmd.ac.jp/admissions/graduate-school/youkou/8_5d009904a0926/index.html) からダウンロードして使用してください。

(3) 審査方法

出願資格審査を下記により行います。

① 書類審査

上記提出書類について審査します。

② 面接審査

	面 接 審 査
第 1 次募集	2020 年 6 月 18 日 (木) 15 時から
第 2 次募集	2020 年 10 月 27 日 (火) 14 時から

(4) 審査結果

	審 査 結 果
第 1 次募集	2020 年 7 月 16 日 (木) 以降に郵送で通知
第 2 次募集	2020 年 11 月 19 日 (木) 以降に郵送で通知

※ 第 1 次募集は 7 月 21 日 (火)、第 2 次募集は 11 月 24 日 (火) までに届かない場合は、入試課大学院入試係へお問い合わせください。

13. 受験上の注意事項

試験当日は、「受験票」を必ず持参してください。また、合格発表後の入学手続にも必要となるので、大切に保管してください。

なお、「受験票」を紛失した者は、事前に 1 号館西 1 階の入試課に申し出て再発行してもらってください。

○ 交通について

- ・試験室までの交通手段・所要時間については、事前に確認してください。
- ・悪天候等による交通機関の影響に十分留意し、遅刻のないように注意してください。

○ 机上に置けるもの

- ・受験票
- ・筆記用具 (HB の黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム)

- ・鉛筆削り
- ・時計（時計機能だけのもの、アラームの使用は不可）
 - ※ 辞書（電子辞書等を含む）の使用は認めません。
 - ※ これら以外は、かばんなどにしまってください。
- 試験室への案内
 - ・入学試験当日、試験室を間違えないよう掲示等の案内に注意してください。
 - ・入学試験前の下見は建物の確認のみで、試験室には入れません。
- 試験室の入退室
 - ・受験者は、集合時刻までに所定の試験室に入室してください。
 - ・携帯電話やポータブルオーディオプレイヤー等を持っている受験者は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切って、かばんに入れて身に付けないでください。万一、かばんの中で携帯電話等が鳴動した場合、試験監督者が本人の了解を得ずに、かばんを試験室の外に持ち出すこととします（不正行為として取り扱う）。
 - ・試験当日やむを得ない事情により遅刻した者には、試験開始後 30 分までは、受験を認めます。ただし、試験時間は延長しません。遅刻した場合には、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）の指示に従ってください。
 - ・入退室する際は、受験票を携帯してください。
 - ・退室する際は、忘れ物のないように、机の中などを確認してください。
- 受験中の注意事項
 - ・試験室では、全て試験監督者の指示に従ってください。
 - ・試験室及び指定された場所以外には、一切の立ち入りを禁じます。
 - ・試験室では、受験票を机上に提示してください。
 - ・試験開始以降、試験が終了するまで、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。退室を認められた場合でも、試験時間の延長等の救済措置は行いません。また、退室後、次の科目の試験開始から 30 分以上を経過した場合は、当該科目の受験を認めません。
 - ・解答用紙に、受験番号及び氏名等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。
 - ・解答は、HB の黒鉛筆またはシャープペンシルを使用し、万年筆、ボールペン及び色鉛筆等は使用しないでください。
- その他
 - ・筆記試験、面接試験のうちどれか 1 つでも受験しなかった者は、不合格となるので注意してください。
 - ・当日、保護者等の付添い者は、本学の構内に入ることは出来ません。
 なお、大学周辺で合格発表等の代行の申し込みや、チラシ等の配布を行っている場合がありますが、本学とは一切関係がないので注意してください。
 - ・その他、不明の点がある際は、本学係員（大学名の入った腕章を着用した職員）に尋ねてください。

14. 先制医歯理工学コースについて

様々な領域の研究者・専門家が連携して、疾患に関わる種々のオミックスデータを収集し、それらを統合的に解析して、疾患メカニズムの包括的理解に基づく健康管理アルゴリズムを開発し、さらには社会実装を目指す統合先制医歯保健学の推進に資する人材育成のため、医歯学専攻と生命理工医療科学専攻をまたがる形で「先制医歯理工学コース」を設置しています。

○臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム

個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データベースや生活習慣、環境因子情報を一括的に収集・管理して、データマイニングにより解析し、先制医療を提供する能力の修得を目的として、臨床統計・バイオインフォマティクスプログラムを設けています。

先制医歯理工学コース臨床統計・バイオインフォマティクスプログラム履修者は、プログラムが指定する科目を履修することで、博士（医学・歯学・数理医科学・学術）の学位が示す能力に加えて、個々人のゲノム・エピゲノム情報とリアルタイムカルテ情報の統合的データベースや生活習慣、環境因子情報をデータマイニングにより解析し、先制医療の発展に貢献できる研究能力やその基礎となる豊かな学識を身につけた統合先制医歯保健学の推進に資する人材として、当該コースを修了した旨を学位記に付記します。

なお、先制医歯理工学コース臨床統計・バイオインフォマティクスプログラムの希望者は、入学後、履修登録時にプログラム指定科目を登録してください。

本コース・プログラムに関することについては以下に問い合わせ願います。

統合教育機構 学務企画課大学院教務第一係

e-mail : grad01@ml.tmd.ac.jp

15. その他

- ・ 本研究科修士課程を修了し、引き続き博士課程に進学を希望する者は、別途入学試験（入学検定料及び入学料不要）を行います。
- ・ 本研究科修士課程 MMA コース及び MPH コースを修了し、引き続き博士課程に進学を希望する者は、通常の入学試験を受験する必要があります。ただし入学検定料及び入学料は不要となります。
- ・ 身体に障害があり、試験室に特別な配慮を必要とする場合は、出願時にその旨申し出てください。
- ・ 外国の学歴を有する者は、事前に入試課へ問い合わせ願います。
- ・ 出願書類の記載事項と事実が相違している場合は、入学を取り消すことがあります。
- ・ 個人情報の取扱いについて
 - ①入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。
 - ②入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東京医科歯科大学個人情報管理規則」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。
- ・ 提出する証明書類と現在の氏名が異なる場合は、氏名の変更を証明する書類を添付してください。
- ・ 入学試験に関する照会は入試課大学院入試係宛としてください。

※ 問い合わせは志願者本人が行ってください。

- ・ 出願書類に不備がある場合は受理しないので、出願の際には十分注意してください。また、受理された出願書類の変更は認めません。
- ・ 入学検定料、入学金及び出願時の提出書類等は、いかなる理由があっても一切返還しません。提出する際には原本のコピーをとり、保管してください。
- ・ 過去の入学試験問題は、入試課窓口で閲覧することができます。
- ・ 本研究科では、職業を有している等の事情によって、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することを願い出た者については、審査の上、許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といい、当該学生の授業料支払総額は標準修業

年限による修了者と同じです。この制度の詳細については、学務企画課（03-5803-4679）へ問い合わせ願います。

- ・ 第1次募集入学試験で、入学定員に達した場合は、第2次募集を行わないことがあるので、事前に本学ホームページで確認又は入試課へ問い合わせ願います。

〒113-8510 東京都文京区湯島 1 - 5 - 45

東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係

TEL : 03 (5803) 4924

e-mail : nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp

<http://www.tmd.ac.jp>

大学院医歯学総合研究科博士課程医歯学専攻分野構成

詳細は「研究テーマ検索システム」をご覧ください。 <http://reins.tmd.ac.jp/theme?m=home&l=ja>

番号	講座	分野コード	分野	指導教員	研究内容	所属
1	口腔機能再構築学	3010	口腔病理学	池田 通	1. 口腔癌による骨破壊機構に関する研究 2. 口腔癌の進展および微小環境に関する研究 3. 機械学習による病理診断システムの開発 4. 唾液腺腫瘍の診断に有効な新たな分子に関する研究	D
2		3020	細菌感染制御学	鈴木 敏彦	1. 細菌の宿主認識、定着、増殖等の感染メカニズムの解明 2. インフラマゾームをはじめとする宿主自然免疫機構の活性化と制御機構の解明 3. 比較ゲノム・遺伝子発現解析による病原性遺伝子の解析 4. 細菌の定着が与える慢性疾患への影響に関する解析	D
3		3030	分子免疫学	東 みゆき	1. 感染・アレルギー・自己免疫・癌などの免疫病における細胞および分子機能の解析 2. リンパ球機能分子の解析とそれを標的とした免疫療法開発 3. 口腔免疫応答の解析 4. 免疫制御による口腔疾患の治療法開発	D
4		3040	先端材料評価学	宇尾 基弘	1. 歯科用ガラス・セラミック材料の開発と評価 2. 生体内微量元素の分布及び状態解析 3. 歯科用コンポジットレジン物の物性改善に関する研究 4. 歯科・生体材料及び生物試料の非破壊分析法の開発 5. 各種歯科材料及び歯質の物性評価	D
5		3050	口腔病態診断科学	(選考中)		D (DH)
6		3080	口腔放射線腫瘍学	三浦 雅彦	1. 分子イメージングによる腫瘍の放射線反応性の可視化に関する研究 2. DNA 損傷応答機構に関する研究 3. 放射線抵抗性シグナル伝達機構に関する研究 4. 口腔領域がんの放射線治療に関する臨床研究	D
7		3090	顎口腔外科学	原田 浩之	1. 口腔がんの浸潤・転移に関する分子生物学的研究 2. 口腔がん術後の機能障害・QOLに関する研究 3. 口腔がんの臨床的・基礎的研究 4. Tissue engineering による顎骨再建に関する研究	D
8		3100	口腔放射線医学	倉林 亨	1. 画像診断の有効性の向上に関する研究 2. 顎顔面領域における新しい MRI 撮像シーケンスの開発 3. Sectional Imaging を利用した顎顔面領域疾患の鑑別診断法に関する研究 4. 細胞の放射線感受性遺伝子に関する研究	D
9		3110	歯科麻酔・口腔顔面痛制御学	(代) 依田 哲也	1. 非侵襲ドラッグデリバリーシステムの開発 2. 非侵害および侵害刺激と自律神経反射の解明 3. 不安感の中核メカニズム 4. 慢性疼痛の原因及び慢性疼痛に関連する背景要因の解明 5. 顎関節症とブラキシズム（睡眠時、覚醒時）に関する研究	D
10		3130	小児歯科学・障害者歯科学	岩本 勉	1. 歯および骨の発生・小児の情動変化に関する基礎的研究 2. 小児の歯と歯髓の診査法・診断法の研究開発 3. 小児口腔の形態と機能の異常とその治療に関する研究 4. 口腔バイオフィルムの形成と抑制 5. 障害者の口腔内環境と歯科治療 6. 身体障害者への口腔保持型自助具の設計・製作	D
11		3140	咬合機能矯正学	小野 卓史	1. 呼吸機能と顎顔面頭蓋の形態・機能並びに中枢に関する網羅的研究 2. 顎顔面口腔機能と中枢・末梢神経の可塑的变化に関する神経生理学的研究 3. 顎顔面頭蓋と顎関節に関する形態学的並びに分子細胞生物学的研究	D

				4. 各種機能変化や機械的刺激に対する生物学的応答や組織再生に関する分子細胞生物学的研究 5. 矯正歯科治療に伴う咬合の形態的並びに機能的改善に関わる生体材料学的・生体工学的・生力学的研究	
12	3150	う蝕制御学	田上 順次 〔2021.3.31 定年退職予定〕	1. う蝕予防法の開発 2. う蝕診断法の開発 3. 接着性レジン修復法の改良 4. 歯質保存的な審美修復法の開発 5. 歯のホワイトニング治療材料と技法の開発	D
13	3160	摂食機能保存学	三浦 宏之 〔2021.3.31 定年退職予定〕	1. 咬合、咀嚼に関する研究（下顎位、下顎運動、咬合器、咀嚼効率など） 2. 咬合接触が歯周組織をはじめとする顎口腔系に及ぼす影響に関する研究（歯の変位、歯槽骨の歪み、咬合接触、隣接面接触など） 3. 新規修復材料の開発および CAD/CAM を応用したメタルフリー修復に関する研究 4. 咀嚼力による歯周組織のリモデリング機構の解析の研究 5. 歯科材料が生体へ及ぼす影響に関する研究（金属アレルギーなど）	D
14	3170	歯髄生物学	興地 隆史	1. 歯髄組織再生 2. 歯髄疾患・根尖性歯周疾患の免疫組織化学的、分子生物学的解析 3. Ni-Ti ロータリーファイルの評価と改良 4. レーザー、歯科用 CT および光干渉断層画像診断法の歯内療法への応用	D
15	3180	部分床義歯補綴学	若林 則幸	1. 部分床義歯装着者の機能と感覚の評価 2. 応力解析に基づく部分床義歯の設計最適化 3. 新しい義歯用材料の臨床応用 4. 義歯装着者の口腔組織の評価 5. 部分床義歯の疫学と教育	D
16	3190	インプラント・口腔再生医学	（代）三浦 宏之	1. 次世代歯科インプラントの開発 2. インプラント支持組織の経時的变化 3. インプラント上部構造の適性化 4. 骨および軟組織の再生	D
17	3200	形成・再建外科学 （形成・再建外科学担当）	森 弘樹	1. 3D カメラを用いた乳房形態・顔面形態の研究 2. 皮膚温存乳房切除後の知覚回復の検討 3. 眼瞼下垂 / 痙攣の分類と形成法のアルゴリズムの開発 4. 皮膚・神経相互作用における TRP チャネルとミッドカインの役割の解明 5. マルチスライス CT と ICG 蛍光造影を用いた各種皮弁の血行動態の解明	M
18	3201	形成・再建外科学 （機能再建学担当）	主任教授： 森 弘樹 担当教授： 田中 顕太郎	1. 頭頸部腫瘍切除後における、機能と形状を重視した再建法の開発 2. 末梢毛細血管開存率の向上は移植脂肪組織容量の維持に貢献するか？ 3. インドシアニンググリーン蛍光測定法を用いた各種移植組織と局所皮弁の血流評価 4. 難治性潰瘍（特に足壊疽症例）に対する歩行機能を重視した再建法の開発 5. 顔面神経麻痺に対する機能性と審美性を重視した再建法の開発	M 【注1】
19	3210	頭頸部外科学	朝蔭 孝宏	1. 頭蓋底解剖 2. 頭頸部癌におけるヒト乳頭腫ウイルスの関与について 3. 頸部郭清術の標準化 4. 頭蓋底手術法の開発 5. 中下咽頭表在癌の内視鏡診断と経口腔的摘出術	M
20	3220	腫瘍放射線治療学	吉村 亮一	1. 小線源治療に関する探究（口腔癌、前立腺癌、子宮癌など） 2. 高精度外部照射治療の適応拡大と臨床的評価 3. 集学的治療における放射線治療の探究	M

21	3230	顎顔面解剖学	柴田 俊一	1. 器官培養法を用いた歯胚、歯根形成機構の解明 2. 歯の幹細胞 nich の構造と機能に関する研究 3. 口腔顔面領域における細胞外基質成分の解析 4. 顎骨、下顎頭軟骨の構造解析 5. 歯および歯周組織の形態および発生に関する研究	D
22	3240	認知神経生物学	上阪 直史	1. 生後発達期におけるシナプス刈り込みのメカニズム解明 2. 脳発達、脳機能、脳疾患におけるグリア細胞の役割の解明 3. 口腔-脳クロストークの研究 4. 脳腫瘍進展における腫瘍-微小環境インタラクションの解明 5. 細胞間相互作用を解明するための革新的イメージングプローブの開発	D
23	3250	分子発生学	井関 祥子	1. 頭蓋顎顔面の形態形成の分子機構 2. 頭蓋顎顔面組織の発生の分子機構と再生への応用法の開発 3. 先天異常の発症メカニズムの分子学的解析とその臨床への応用	D
24	3260	分子細胞機能学	(選考中)	1. ギャップ結合を介した細胞間情報伝達に関する研究 2. 骨のリモデリング機構の解明 3. 炎症性サイトカインネットワークの構築	D
25	3290	顎顔面外科学	依田 哲也	1. 顎変形症・口唇口蓋裂に関する臨床的研究 2. 顎骨と歯槽骨の再建のための骨の再生および細胞生物学的研究 3. 顎関節・咀嚼筋疾患に関する基礎的・臨床的研究 4. 顎口腔疾患の遺伝子診断と治療に関する研究	D
26	3300	顎顔面矯正学	森山 啓司	1. 顎顔面の成長発育疾患および先天性疾患の発症機構ならびに診断・治療法開発に関する研究 2. 新規歯科矯正用装置の開発に向けた生体材料工学的研究 3. 顎口腔成長ならびに不正咬合発症に関する疫学的研究 4. メカニカルストレスと骨代謝に関する研究 5. 顎口腔機能と中枢神経系に関する研究	D
27	3310	顎顔面補綴学	(代)若林 則幸	1. 顎顔面欠損患者の補綴診断に関する研究 2. 顎顔面欠損患者の機能回復のための補綴治療法に関する研究 3. 顎顔面欠損患者の咀嚼機能評価に関する研究 4. 顎顔面欠損患者の発話機能評価に関する研究 5. 顔面補綴に用いる材料の開発に関する研究	D
28	3320	細胞生物学	中田 隆夫	1. 細胞内シグナル伝達の光制御 2. カルシウム光スイッチを用いた細胞生物学的研究 3. 光遺伝学の再生医療への応用 4. 光遺伝学を用いた細胞極性の研究 5. 筋肉や神経、骨細胞への分化の研究	M
29	3330	病態代謝解析学	畑 裕	1. 細胞死・細胞増殖を制御するシグナル伝達系 Hippo pathway の解析 2. 腫瘍抑制分子 RASSF 蛋白の解析 3. 慢性炎症とがんの関係の解析 4. 骨格筋組織幹細胞の自己複製・分化制御の解析および加齢性筋萎縮の病態解明 5. 老化促進モデル動物の作製と解析	M
30	3340	運動器外科学	古賀 英之	1. 組織幹細胞を用いた骨・関節組織の再生および再建 2. 関節炎と関節線維化のメカニズムの解明とコントロール法の開発 3. 骨・関節疼痛メカニズムの解明と治療 4. スポーツ障害のメカニズムの解明と治療法の開発 5. 新しい人工関節の開発	M
31	3350	硬組織構造生物学	(代)秋田 恵一	1. 齧歯類を用いた歯の器官発生と細胞分化の研究 2. 齧歯類を用いた口腔組織や歯周組織の発生研究 3. 魚のウロコと歯を用いた歯の起源と進化の研究	D

32		3360	硬組織薬理学	(代)古川 哲史	1. 歯、骨の形成・吸収機構の薬理学的解析 2. 口腔組織に発現する薬物副作用の解析 3. 歯髄疾患治療薬の創薬 4. 口腔領域における重金属結合蛋白質メタロチオネインの薬理学的解析	D
33		3370	結合組織再生学	(代)渡部 徹郎	1. 軟骨細胞の形質維持に必要な転写因子群に関する研究 2. 結合組織における細胞外基質の動態に関する研究 3. 歯周組織で発現している新規遺伝子に関する研究	D
34		3380	硬組織病態生化学	渡部 徹郎	1. がん微小環境の多角的理解 2. 内皮間葉移行 (EndMT) によるがん間質の形成機構の解明 3. 腫瘍血管・リンパ管を標的としたがんの進展と転移の抑制への試み 4. リソソーム膜の機能・構造解析 5. ヘパラン硫酸プロテオグリカンを介したロジスティックス	D
35		3390	分子情報伝達学	中島 友紀	1. 破骨細胞・骨芽細胞・骨細胞など骨構成細胞の細胞内シグナル伝達機構の解明 2. 骨・運動器疾患の発症メカニズムと新規治療法の開発 3. 骨と全身性制御システム (オステオネットワーク) の創成	D
36		3410	歯周病学 (歯周病学担当)	岩田 隆紀	1. 歯周組織の再生と幹細胞治療に関する研究 2. 歯周病発症メカニズムに関する研究 3. 歯周病と全身疾患との関わりに関する研究 4. 歯周病とインプラント周囲炎に関する細菌叢の解析	D
37		3411	歯周病学 (歯周光線治療学担当)	主任教授： 岩田 隆紀 担当教授： 青木 章	1. レーザー・LED の歯周治療・インプラント周囲炎治療への応用に関する研究 2. レーザー・LED の細胞組織への Photobiomodulation (PBM) 効果に関する研究 3. 光線抗菌力学療法 (a-PDT) の歯周治療・インプラント周囲炎治療への応用に関する研究 4. 光干渉断層診断装置 (OCT) の歯周治療への応用に関する研究	D 【注 1】
38		5100	無機生体材料学	川下 将一	1. 深部がん血管内治療用セラミックマイクロ／ナノ粒子の創製 2. 表面化学処理によるチタン表面への抗菌性・生体活性酸化チタン層の形成 3. 水酸アパタイトの骨結合機構の解明ータンパク質吸着からの検討ー 4. 無機ー有機複合体からなる創傷被覆材の創製 5. 有機修飾型リン酸八カルシウムのバイオメディカル応用	D (BM)
39		3420	国際健康推進医学	藤原 武男	1. 社会疫学 (社会格差、ソーシャルキャピタル、社会的ネットワーク、社会的サポートの健康影響) 2. ライフコース疫学 (子ども期の貧困および逆境体験の健康影響) と国際比較研究 3. 子ども虐待の予防 4. 災害と子どもおよび家族のメンタルヘルス 5. 気候変動の健康影響	M
40	環境社会医歯学	3430	国際環境寄生虫病学	岩永 史朗	1. マラリア原虫薬剤耐性発生要因の解明 2. マラリア原虫転写因子による発育ステージコントロール機構の解明 3. 住血吸虫の小分子 RNA による個体間コミュニケーション機構の解明 4. 抗住血吸虫薬の作用機序の解明 5. 寄生性蠕虫の発生機構の解明 ※ 募集は行わない	M
41		3440	法医学	上村 公一	1. 薬毒物による細胞死の機構に関する研究 2. 法中毒学・アルコール医学 3. 法医病理学 4. 薬物分析	M
42		3460	政策科学	河原 和夫	1. 医療計画の今日的意義、課題及び医療システムに及ぼす影響について 2. わが国の血液事業の構造分析と政策選択について	M

				3. 医療事故防止に関する政府の役割についての研究 4. 地域保健システムに関する研究 5. 保健医療分野における公共政策の体系化及び評価に関する研究	
43	3470	分子疫学	村松 正明	1. 生活習慣病の発症に関わる遺伝子と環境因子の交互作用 2. 生活習慣病胎児期発症説に関する基礎研究 3. 疾患バイオインフォマティクス 4. 環境とエピゲノム変化 5. パーソナルゲノム情報の医療への応用研究	M (MR)
44	3480	研究開発学	高瀬 浩造 〔 2021.3.31 定年退職予定 〕	1. 包括的医療管理におけるマネジメント技法の開発 2. 病院情報管理におけるシステム開発と調達方法の研究 3. 電子化診療記録・パスの開発と運用 4. 医療事故・医療訴訟と医療の質および法制度改革についての研究 5. 医学・医療における科学と倫理の多角的評価方法についての研究	M
45	3490	医療政策情報学	伏見 清秀	1. 診断群分類 DPC の開発と DPC 包括評価のための診療情報管理 2. 地域医療提供体制の設計と評価に関する定量的な分析手法の開発 3. 医療機関プロファイリングと医療機能評価の方法論 4. 保健医療システムにおける電子データの総合的利活用方法 5. 医療コスト分析と医療経営管理	M
46	3500	先進倫理医科学	吉田 雅幸	1. 医学研究における生命倫理の様々な問題についての研究 2. 研究倫理審査体制の効率的運営に関する研究 3. 臨床遺伝学に関する研究 4. 認定遺伝カウンセラーコース【修士課程のみ】 5. 動脈硬化症・生活習慣病についての基礎・臨床研究	M (ME)
47	3510	法歯学	櫻田 宏一	1. 歯科所見による個人識別 2. 歯や骨などの硬組織、軟組織や体液を用いた個人識別 3. 復顔や画像解析による個人識別 4. 生化学的あるいは分子生物学的手法を用いた新たな個人識別法の開発	D
48	3520	医療経済学	川淵 孝一	1. 医学、歯学、看護、介護、薬学などを経済的視点から横断的に研究 2. 効率的な医療・介護・福祉のあり方についての政策提言 3. 歯科、医科、経済、経営、会計など各種の専門性の融合と相互発展	D
49	3530	歯学教育開発学	森尾 郁子	1. 医療専門職業人教育のためのカリキュラム研究 2. 歯科医学教育の国際比較 3. 医療専門職業人教育における教育手法の研究・開発 4. 医療専門職業人教育における英語教育に関する研究・開発	D
50	3540	健康推進歯学	(代) 興地 隆史	1. 口腔疾患の疫学・予防に関する研究 2. オーラルヘルスプロモーションに関する研究 3. 地域歯科保健と国際歯科保健に関する研究 4. 口腔保健医療システムに関する研究 5. 遠隔歯科医療システムの構築に関する研究	D
51	3550	スポーツ医歯学	上野 俊明	1. 運動・スポーツに伴う口腔内環境の変化 2. スポーツパフォーマンスと咬合および脳機能との関連性 3. 歯科外傷に対する高気圧酸素治療の応用 4. マウスガードおよびフェイスガードの最適設計 5. マウスガードおよびフェイスガード用材料の改良開発	D
52	3560	歯学教育システム評価学	荒木 孝二 〔 2021.3.31 定年退職予定 〕	1. 歯学教育カリキュラム評価方法の開発・実践・解析 2. 歯学教育システム評価における普遍性・妥当性・信頼性の検証法の開発 3. 卒前および卒直後における国際的な教育水準評価システムの開発 4. バーチャルリアリティ教育シミュレーションシステムによる歯科技能向上プログラムの開発	D (CE)

53		3570	教育メディア開発学	木下 淳博	1. コンピュータシミュレーション教育システムの開発と活用に関する研究 2. 医療系教育における e ラーニングシステムの活用に関する研究 3. シミュレーション実習用技能評価装置の研究 4. 歯科実習用顎模型の研究・開発 5. 術者目線自動撮影・表示・録画システムの歯学教育への活用に関する研究	D
54		4480	保険医療管理学	藍 真澄	1. 保険診療の教育方法と教育ツールの開発および人材の育成方法 2. 医療機関における診療報酬請求体制整備に関する研究 3. 医療供給体制と社会保険医療システムの融合に関する研究	M
55		4500	国際保健医療事業開発学	中村 桂子	1. 保健医療人材の国際的流動性と保健医療サービスの国際化 2. 医療への公平なアクセスを可能とする医薬品開発における国際貢献 3. 健康都市プログラムをふまえた社会事業開発 4. 気候変動の健康影響の評価と対策 5. mHealth 地域包括ケアによる多様な経済環境下における疾病管理システム開発	M
56		3590	リハビリテーション医学	(代) 大川 淳	1. 人工関節置換術のリハビリテーション 2. 上肢下肢の 3 次元動作解析と歩行分析 3. リハビリテーションにおける安全管理 4. リハビリテーションにおける栄養管理 5. スポーツ傷害予防に向けたバイオメカニクス研究	M (MH)
57	老化制御学	3600	高齢者歯科学	水口 俊介	1. 高齢者の歯科治療時の全身管理に関する研究 2. 高齢者の摂食嚥下リハビリテーションに関する研究 3. インプラントオーバーデンチャーに関する研究 4. CAD/CAM による全部床義歯製作に関する研究 5. 高齢社会に適応した新しい義歯関連材料の開発	D
58		4550	摂食嚥下リハビリテーション学	戸原 玄	1. 摂食嚥下機能に老化および身体の虚弱が及ぼす影響についての研究 2. 摂食嚥下リハビリテーションの効果についての研究 3. 非侵襲的誤嚥検出機器の開発に関する研究 4. 簡易な口腔機能および嚥下機能評価機器の開発に関する研究 5. 胃瘻ラットを用いた栄養状態や腸内細菌に関する基礎的研究	D
59		3610	臨床検査医学	東田 修二	1. 腫瘍や感染症の新たな遺伝子検査法の開発 2. 白血病やリンパ腫細胞の分子病態の解析と薬剤感受性検査への応用 3. 新たな分子標的薬の標的となる白血病幹細胞の制御シグナル分子の探索 4. 臨床検査で異常値を呈する症例の病態解析	M
60	全人的医療開発学	3620	生体集中管理学	重光 秀信	1. 日本に於ける Rapid Response System と患者安全に関する要因解析 2. 米国式システムの導入による診療アウトカムの変化についての検討 3. 重症疾患の発症における細胞外小胞の役割に関する検討 4. Effective Medical Creation：集中治療領域における五感を使った患者ケアの向上に関する研究	M
61		3640	薬物動態学	永田 将司	1. 病態時における薬物動態と薬効の速度論解析 2. 治療薬物モニタリングに基づく臨床薬物動態解析	M (MH)
62		3650	臨床医学教育開発学	(選考中)		M
63		3660	救急災害医学	大友 康裕	1. 各種侵襲による生体反応とその制御の解明、治療法の開発 2. 重症胸腹部外傷、多発外傷に関する臨床的・基礎的研究、外傷疫学 3. 重症外傷、敗血症における凝固線溶異常に関する研究 4. 災害医療 / 大規模地震災害・CBRNE テロ災害に対する研究 5. 各種侵襲病態における脂質メディエーター・好中球機能に関する研究	M

64	3670	臨床腫瘍学	三宅 智	1. がん患者・家族における緩和ケアの理論と実践 2. がんのプレジジョンメディシン 3. 原発不明癌の遺伝子プロファイルによる解析 4. 新規抗がん剤におけるバイオマーカーの役割 5. がん診療におけるコミュニケーション・合意形成	M
65	3690	総合診療歯科学	(代) 新田 浩	1. 複数の症状を訴える患者の診断と治療計画の多様性に関する研究 2. 正確な診断を行うために必要な様々な因子の分析に関する研究 3. 学生・研修医の診断能力向上のためのトレーニング方法の開発に関する研究 4. う蝕の新しい診断法の開発に関する研究 5. 歯科治療におけるエキシマレーザーの応用に関する研究	D
66	3700	歯科心身医学	豊福 明	1. 歯科心身症の治療技法の開発・改良と病態解明 2. 歯科領域における“medically and psychiatrically unexplained symptoms”に関する心身医学的研究 3. 歯科心身症の薬剤反応性に関する臨床的研究 4. 痛みや咬合に関連した歯科心身症の脳機能画像研究 5. 歯科心身症診療ガイドラインの策定	D
67	4490	先駆的医療人材育成	高田 和生	1. 次世代の医療ニーズ同定のための調査と研究 2. 次世代の医療ニーズに即した医師・歯科医師および生命科学研究者育成のための教育カリキュラムの研究	M
68	3580	総合診療医学	竹村 洋典	1. 医師の特性と地域住民の受療行動や健康の関連に関する研究 2. AIを用いた医療面接の非言語コミュニケーションに係る研究 3. その他、総合診療に係る研究	M
69	3730	神経機能形態学	寺田 純雄	1. 細胞骨格動態調節機構の解明 2. 生体分子観測及び生体分子間ネットワーク解析のための新規測光法、イメージング手法の開発 3. 新規バイオセンサーの開発 4. 小分子化合物薬剤等の動態可視化手法の開発	M
70	3740	システム神経生理学	杉原 泉	1. 脳の区画構築の形成機構と機能的意義の解析 2. 感覚運動、自律神経、認知機能制御の神経回路機構の解析 3. 眼球運動系における感覚・運動統御機構の解析	M
71	3750	細胞薬理学	田邊 勉 [2021.3.31 定年退職予定]	1. 神経炎症・神経変性疾患におけるミクログリア Ca チャネルの役割 2. 1細胞レベルでのエネルギー代謝イメージング 3. 意識的「快・不快」経験の神経基盤	M
72	3760	分子神経科学	田中 光一	1. 精神疾患の病態解析 2. 神経変性疾患の病態解析 3. 脳の形成機序における神経伝達物質の役割 4. グリア細胞の脳における機能 5. ゲノム編集による精神神経疾患モデルの作製	M (MR)
73	3770	神経病理学	岡澤 均	1. ポリグルタミン病の分子機構の解明 2. アルツハイマー病の分子機構の解明 3. 神経変性疾患の新しい分子治療法の開発 4. 神経幹細胞の分化機構の解明と治療応用	M (MR)
74	3780	眼科学	大野 京子	1. 強度近視の発症機構に関する研究 2. 黄斑疾患の発症機構に関する研究 3. ぶどう膜炎の発症機構に関する研究 4. ぶどう膜炎の診断法の開発研究	M
75	3790	耳鼻咽喉科学	堤 剛	1. 聴覚平衡覚疾患における分子生物学的研究 2. 平衡障害の診断・治療の臨床的研究 3. 電気生理学的手法による蝸牛病態の基礎・臨床的研究 4. 耳鼻咽喉科領域疾患画像診断・手術支援の研究 5. 外耳道癌の診断におけるバイオマーカーの開発	M
76	3800	脳神経病態学	横田 隆徳	1. 新規の核酸医薬を用いた神経疾患の遺伝子治療 2. 神経変性疾患、神経免疫疾患の病態の解析およびバイオマーカーの検索 3. アルツハイマー病および筋萎縮性側索硬化症 (ALS) の発症機序と早期治療戦略の研究	M

				4. 脳梗塞の分子病態の解析と新規治療方法の開発 5. 神経変性疾患伝播機序の解析とモデル動物（サル）の開発	
77	3810	精神行動医科学 （精神行動医科学担当）	高橋 英彦	1. 脳画像を用いた精神疾患の病態解析と新規治療法開発 2. 精神疾患の分子病態解明と新しい治療法開発 3. 人工知能技術を用いた精神疾患のバイオマーカーと新規治療法の開発 4. 高次脳機能と精神活動の神経科学的研究	M
78	3811	精神行動医科学 （犯罪精神医学担当）	主任教授： 高橋 英彦 担当教授： 岡田 幸之	1. 司法精神医療の全国調査と国際的疫学研究 2. 様々な問題行動の生物・心理・社会学的要因の解明とリスクアセスメントに関する研究 3. 司法精神鑑定の均てん化に関する研究 4. 精神科医療における法的問題と法学領域における精神医学的問題 5. 精神科医療倫理に関する研究	M 【注 1】
79	3812	精神行動医科学 （リエゾン精神医学- 精神腫瘍学担当）	主任教授： 高橋 英彦 担当准教授： 竹内 崇	1. せん妄の臨床的、精神生理学的研究 2. 致死性の低い手段による自殺未遂者の予後に関する研究 3. 精神疾患およびてんかんの心臓自律神経機能に関する研究 4. がん患者およびその家族の心理、社会学的研究 5. 子どもの疾病観や死生観における教科書の影響に関する研究	M 【注 1】
80	3820	脳神経機能外科学	前原 健寿	1. 脳腫瘍のバイオマーカの解析と分子イメージングを応用した新規治療法の開発 2. 脳血管障害の臨床病態生理解析とその情報にもとづく至適外科的治療介入法の開発 3. 難治てんかんの病態解析と外科治療効果に関する研究 4. 脳神経外傷における二次損傷機序と高次脳機能障害発生メカニズムの解明とその防御法の研究 5. もやもや病の遺伝子変異背景と病態の関連に関する研究	M
81	3830	血管内治療学	(代)荒井 裕国	1. 中枢神経系及び顔面、頭頸部の脈管発生及び微小血管解剖の研究 2. 循環系血流解析及び流体構造連成解析を応用した病態生理の解明と血管内手術法の開発 3. 血管内手術周術期の血小板凝集能に関する研究 4. 生理活性材料を用いた血管内治療デバイスの開発、評価 5. 血管性疾患に対する低侵襲治療法の研究開発	M
82	4430	NCNP 脳機能病態学	分野長： 星野 幹雄 指導教員： 一戸 紀孝 花川 隆 後藤 雄一 青木 吉嗣 山下 祐一	1. マウス分子遺伝学による脳神経系の発生機構の解明（担当教員：星野幹雄） 2. 霊長類をモデル系とした脳神経系の構造と生理の統合的解析（担当教員：一戸紀孝） 3. 神経画像と神経工学を用いた脳機能の解析と制御（担当教員：花川 隆） 4. 発達障害の分子遺伝学的研究（担当教員：後藤雄一） 5. 神経・筋疾患の病態の理解と治療法の開発（担当教員：青木吉嗣） 6. 脳の計算理論を用いた精神障害の病態理解（担当教員：山下祐一）	※ 1 【注 2：連携大学院分野】
83	3840	免疫アレルギー学	(代)北川 昌伸	1. 遺伝子改変モデル動物を応用した慢性アレルギー炎症の分子病態の解明 2. 免疫疾患における好塩基球の役割解明 3. 生体防御における好塩基球の役割解明 4. 生体イメージングによる好塩基球の動態解明 ※ 募集は行わない。	M
84	3850	ウイルス制御学	山岡 昇司	1. ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の複製と病原性のメカニズム解明 2. ウイルス蛋白質と細胞情報伝達経路の研究 3. 効率的レンチウイルスベクター産生法の開発	M
85	3860	免疫治療学	(代)北川 昌伸	1. 抗腫瘍免疫と腫瘍ワクチンに関する研究 2. 成人T細胞白血病の免疫学的リスクと免疫治療の研究 3. 慢性ウイルス感染における自然免疫応答の研究 4. HIV ゲノム複製制御機構の分子基盤解明の研究	M

				※ただし、本分野の研究の方向性については大学全体の方針に基づいて変更される可能性があります。	
86	3870	環境生物学	原 正幸	1. クロマチン高次構造の構築機構に関する研究 2. 細胞核のプロテオーム多様性に関する研究 3. 細胞の酸化ストレスに対する防御機構に関する研究 4. 薬剤、環境物質、放射線等外的要因に対する細胞応答に関する研究	M (RC)
87	3880	生体防御学	樗木 俊聡	1. 単球・マクロファージの分化・機能と疾患病態関与 2. 単球・マクロファージ系列を標的とした疾患治療法の開発 3. ミクログリアの転写制御変容による脳恒常性機能低下機構の解明 4. 単球・マクロファージ、組織幹細胞（血液・腸・皮膚）の病的・生理的老化機構の解明 5. 組織幹細胞系－免疫系連関による組織再生修復と破綻の分子基盤	M (MR)
88	3890	病態細胞生物学	清水 重臣	1. 細胞死の分子メカニズム解明と疾患への応用 2. オートファジーの分子メカニズム解明と疾患への応用 3. ミトコンドリア異常に起因する疾患の分子メカニズム解明とそれに基づく治療戦略開発 4. 臓器の虚血障害（心筋梗塞など）に対する治療法開発 5. 難治性ウイルス感染症モデルマウスの作成と病態解析・治療薬開発への応用	M (MR)
89	3900	脂質生物学	佐々木 雄彦	1. がん、炎症性疾患、神経変性疾患等の脂質プロファイリングによる本態解明 2. 質量分析をベースとした脂質解析技術の開発 3. 疾患の原因となる生理活性脂質の探索 4. 疾患を反映する生理活性脂質の探索 5. 脂質代謝酵素（PI3K、PTEN など）欠損マウスの病態解析	M (MR)
90	3920	発生発達病態学	森尾 友宏	1. 原発性免疫不全症の分子学的背景の解明と、新規遺伝子治療・細胞治療法の開発 2. 小児期悪性腫瘍の遺伝的背景の解明と新規治療の開発 3. 肺高血圧症及び遺伝性不整脈の病態解析 4. 性分化異常及び先天性副腎過形成の分子機構の解明 5. 神経、腎臓、新生児領域及びその他の遺伝疾患などの難治性小児疾患の病態に関する分子生物学的・生化学的解析	M
91	3930	膠原病・リウマチ内科学	保田 晋助	1. 関節リウマチの病態研究および新規治療法の開発 2. 多発性筋炎・皮膚筋炎の病態研究および新規治療法の開発 3. 全身性強皮症の病態研究および新規治療法の開発 4. 小児および移行期膠原病・リウマチ性疾患の臨床研究	M
92	3940	皮膚科学	横関 博雄 〔2021.3.31 定年退職予定〕	1. iPS細胞を用いた表皮細胞の役割解析 2. 接触皮膚炎・アトピー性皮膚炎の病因・病態の解析と治療法の開発 3. 発汗異常症の病態解析と治療法の開発 4. アレルギー疾患における好酸球、好塩基球の役割解析 5. 皮膚悪性腫瘍の遺伝子解析及び免疫療法の開発	M
93	4450	N C C H D 成育医学	分野長： 阿久津 英憲 指導教員： 小野寺 雅史 深見 真紀 秦 健一郎 松本 健治 高田 修治	1. 受精卵の全能性獲得、リプログラミング、多能性幹細胞を対象に発生、生殖医学、疾患、再生医学研究 2. 発生遺伝学、発生工学、エピゲノム解析と性分化、生殖腺形成、ゲノムインプリントの分子機構に関する研究 3. メタゲノム・エピゲノム解析と遺伝子異常の解明による先天性疾患分子基盤に関する研究 4. フローサイトメトリーにより細胞表面マーカー解析と細胞性質や免疫不全症病態の解明に関する研究 5. 分子生物学的、細胞および発生工学的手法を用い、アレルギー疾患の病態発症機序と治療標的分子の解明を行う 6. メタゲノム・エピゲノム解析を駆使したシステムバイオロジーにより周産期病態の分子機構に関する研究	※ 2 【注 2：連携大学院分野】
94	3950	人体病理学	（代）北川 昌伸	1. 早期消化器癌の組織発生 2. 消化管隆起性病変の良悪性診断 3. 全身性肉芽腫疾患サルコイドーシスの病因	M

				4. 臓器特異的自己免疫疾患の病因 5. 内因性感染症の新たな疾病発生機構	
95	3960	細胞生理学	礪村 宜和	1. げっ歯類の脳皮質回路の機能的スパイク信号処理の解明 2. げっ歯類の脳基底核回路の機能的スパイク信号処理の解明 3. げっ歯類の脳機能評価に適する行動課題の確立（修士課程） 4. 多領域間スパイク信号を探索新規計測技術の開発	M
96	3970	分子細胞循環器学	古川 哲史	1. 不整脈・突然死のオーダーメイド医療 2. 心血管病の核酸医療の基礎研究 3. 再生心筋細胞（主に iPS 細胞）を用いた心血管研究 4. 疾患モデルマウスを用いた心血管研究 5. 心血管系の性差医療の基礎研究	M (MR)
97	3980	分子代謝医学	（選考中）		M (MR)
98	3990	幹細胞制御	田賀 哲也	1. 神経幹細胞の未分化性維持と細胞系譜制御に関する研究 2. 胎生期の造血幹細胞の性状とその発生および増殖分化制御に関する研究 3. 癌幹細胞および癌幹細胞ニッチの分子基盤ならびにその制御に関する研究 4. 幹細胞制御を司るシグナル伝達経路とエピゲノム機構の研究	M (MR)
99	4000	分子薬理学	（選考中）		
100	4040	幹細胞医学	西村 栄美	1. 皮膚における組織幹細胞の同定 2. 組織幹細胞の維持機構の解明 3. 組織の老化メカニズムの解明 4. 幹細胞システムにおける癌発生機序の解明 5. 組織幹細胞を制御する技術の開発	M (MR)
101	4050	統合呼吸器病学	宮崎 泰成	1. 間質性肺炎における肺線維化 2. 過敏性肺炎の原因抗原と感受性遺伝子 3. 過敏性肺炎の発症機序 4. 気管支喘息における気道リモデリング 5. サルコイドーシスの病因 6. 睡眠時無呼吸症の病態	M
102	4060	消化器病態学	岡本 隆一	1. 免疫調節と再生医療による炎症性腸疾患の治療法開発 2. 体外培養を用いた消化管機能の解析 3. 消化管・肝臓における幹細胞及び組織再生機構の解析 4. ヒト iPS 細胞を利用した消化器・肝胆道疾患病態モデルと分子標的の開発 5. 消化管および肝胆膵における病態形成と発癌機構の解明	M
103	4070	総合外科学	植竹 宏之	1. 大腸癌に対する手術と化学療法の融合的治療 2. 乳癌に対する効果的治療法の開発 3. 末梢血管外科診療技術の開発 4. 小児外科疾患に対する診療技術・治療法の開発	M
104	4080	循環制御内科学	笹野 哲郎	1. 心血管疾患に対する新しい遺伝子治療・核酸治療法の開発 2. 心房細動と脳梗塞の発症を予測するマルチオミックス評価システム 3. ウェアラブル機器と深層学習を用いた生体モニタリング 4. 不整脈疾患における細胞間・臓器間コミュニケーションの解明 5. オートファジー・ミトファジーが心不全を生ずるメカニズムの解明	M
105	4090	心肺統御麻酔学	内田 篤治郎	1. 周術期臓器障害の病態生理に関する研究 2. 周術期臓器障害におけるバイオマーカーに関する研究 3. 周術期凝固機能モニタリングに関する研究 4. 麻酔法の選択が予後に及ぼす影響に関する研究 5. 周術期データベースに基づく術後臓器合併症の予測因子に関する研究	M
106	4100	心臓血管外科学	荒井 裕国	1. 冠動脈バイパス術の安全性と質の向上を目的とした研究 2. 虚血性心筋症に対する新しい術式開発 3. 弁膜症における心拍動下弁形成術の開発 4. 心臓・肺移植の研究	M

				5. 重症不全心に対する心機能改善を目的とした再生医療の研究	
107	4110	腎臓内科学	内田 信一	1. 腎臓における水・電解質輸送機構の研究 2. 腎疾患、膜輸送体病の新規治療法の開発 3. 慢性腎臓病（CKD）の病態解明と治療法開発 4. 遺伝性腎疾患の網羅的遺伝子解析 5. 腎臓病患者由来 iPS 細胞を用いた病態生理解明	M
108	4120	生殖機能協関学	宮坂 尚幸	1. 生殖内分泌領域での、卵巣機能、受精・着床機序の基礎的な解析 2. 胎児・周産期医学領域での、胎児脳虚血診断法、子宮筋や末梢血管の収縮機構の解明 3. 女性発達・加齢医学領域での、更年期障害、骨粗鬆症や動脈硬化の成因の解明と治療法 4. 性器感染学領域における、絨毛への各種ウイルスの感染機構の解析 5. 婦人科悪性腫瘍の遺伝子解析や病理組織学的な解析	M
109	4130	腎泌尿器外科学	藤井 靖久	1. 腎・膀胱・前立腺癌の新規低侵襲手術（ロボット支援手術、ミニマム創内視鏡下手術） 2. 筋層浸潤膀胱癌に対する膀胱温存療法の開発 3. 腎癌の血流非遮断腎無縫合腎部分切除法の開発 4. 前立腺癌に対する前立腺部分治療の開発 5. 泌尿器科領域における新規画像診断の開発と活用	M
110	4140	消化管外科学	絹笠 祐介	1. 消化管癌の発生・発育伸展に関する検討 2. 癌の領域発生に関する基礎的・臨床的研究 3. 食道外科新診療技術の開発 4. 胃癌の効果的治療戦略開発 5. 大腸癌の効果的治療戦略開発	M
111	4150	呼吸器外科学	大久保 憲一	1. 肺癌手術の低浸襲化の研究 2. 局所進行肺癌に対する集学的治療 3. 転移性肺腫瘍に対する外科的治療の研究 4. 肺癌術後補助治療法の研究 5. 悪性胸膜中皮腫に対する外科治療を含む集学的治療	M
112	4440	都医学研疾患分子生物学	分野長： 原 孝彦 指導教員： 新井 誠 長谷川 成人 岡戸 晴生 七田 崇 宮岡 佑一郎	1. ES/iPS 細胞を用いた血液細胞の再生と CXCL14 等を利用したがん・白血病治療薬の開発 2. iPS 細胞を用いた研究を含む分子生物学的アプローチによる精神疾患の原因解明と治療法開発 3. 神経変性疾患の分子病態解明と治療に関する研究 4. 神経細胞分化メカニズム研究と脳形成異常および脳腫瘍解析 5. 脳卒中における神経免疫学と神経修復を促進する治療剤の開発 6. iPS 細胞のゲノム編集による疾患の治療法の開発	※3 【注2：連携大学院分野】
113	4160	臨床解剖学	秋田 恵一	1. 機能温存手術を指向するための解剖学的基盤の形成 2. 臨床解剖学的事項の発生学的基盤の形成 3. 比較解剖学手法に基づく形態解析と発生学的研究	M
114	4170	システム発生・再生医学	浅原 弘嗣	1. 個体発生における4次元的な遺伝子発現ネットワークの解明と疾患研究への応用 2. ノンコーディング RNA による制御を包括した RNA 階層における炎症・癌・再生メカニズムの解析 3. 新しいシステムバイオロジー・ポストゲノムアプローチの構築による発生・再生医学と創薬研究 4. ゲノムの4次元ダイナミクス・エピジェネティクスによる組織分化機構の解析と比較進化的研究 5. バイオインフォマティクス、画像データベースやイメージング技術などを統合した in silico での医学研究	M
115	4180	包括病理学	北川 昌伸	1. レトロウイルス誘発白血病の発生機構と宿主反応の解析 2. 骨髄異形成症候群発症のメカニズムに関する分子病理学的研究 3. レトロウイルス感染とアポトーシス制御因子の相互関連の解析 4. 腫瘍の薬剤耐性に関する分子病理学的研究 5. 造血系腫瘍における腫瘍細胞と間質細胞の相互作用に関する研究	M

116	4190	分子腫瘍医学	田中 真二	1. 難治性がん（肝癌、膵癌、スキルス胃癌など）の分子メカニズム解析 2. 難治性がんの新規分子標的治療の開発 3. 難治性がんのエピゲノム変化を指標とした診断・治療の臨床応用 4. がん幹細胞の解析と治療開発 5. 幹細胞研究による再生医療開発	M
117	4200	診断病理学	明石 巧	1. ヒト疾患の形態学的診断方法の開発 2. 癌細胞の間質浸潤の組織学的診断マーカーの開発 3. 悪性中皮腫の臨床病理 4. 腎糸球体疾患の臨床病理 5. 膵神経内分泌腫瘍の臨床病理	M (MH)
118	4210	疾患モデル動物解析学	金井 正美	1. 遺伝子改変マウスの作成や遺伝子改変マウスを用いた器官形成の分子生物学的な解析 2. 内胚葉決定遺伝子 SOX17 変異マウスを利用した疾患モデルとしての応用 3. 着床不全モデルマウスを用いた着床の分子機構の解析 4. 母体ストレスが妊娠維持に与える影響に関する研究	M (EA)
119	4220	シグナル遺伝子制御学	(代) 畑 裕		M (RC)
120	4250	先端計測開発医学	荒川 貴博	1. 「センシング・バイオロジー」に関する基礎・応用研究 2. Soft-MEMS 技術を利用した生体計測用のバイオセンサやウェアラブルセンサ、及びユビキタス生体計測の研究 3. 生体臭や住環境アレルゲンの高感度バイオセンサ及び可視化システムの研究 4. 光ファイバー式の蛍光免疫計測法、並びに μ -TAS (微量分析システム) に関する研究 5. 化学→力学エネルギー変換素子 (有機エンジン) による新規アクチュエータと有機ロボット、及び人工臓器の研究	M (BM)
121	4290	生体材料機能医学	位高 啓史	1. DDS、細胞治療に貢献する生体材料の創製 2. 新規遺伝子治療法の開発 3. 機能性歯科インプラントの開発 4. 難治疾患治療、再生医療への展開	M (BM)
122	4300	遺伝制御学	(選考中)		M (MR)
123	4320	遺伝子応用医学	三木 義男	1. ヒト発がんの分子メカニズムの解析 2. がん生物学・ゲノム科学の統合による乳がんの先進的診断・治療法の開発 3. 発がん DNA 損傷応答機構の解析 4. 遺伝性乳がん・卵巣がん症候群の新たな分子遺伝学 5. がんのゲノム情報科学	M (MR)
124	4330	分子細胞遺伝学	稲澤 譲治	1. 統合的ゲノム・エピゲノム解析によるがんの診断・治療・予防法の開発 2. 癌の病態に寄与するマイクロ RNA の探索 3. マイクロ RNA を用いた核酸抗がん薬の開発 4. オートファジー・細胞内代謝を標的とした癌治療戦略の開発 5. 多発奇形・精神発達遅滞・自閉症などのゲノム解析と病態形成機構の解明	M (MR)
125	4360	血液内科学 (血液内科学担当)	(代) 東田 修二	1. 造血器腫瘍の発症と治療抵抗性獲得のメカニズムの解析 (治療抵抗性克服の研究を含む) 2. 造血器腫瘍に対する新規細胞治療の開発 (キメラ抗原受容体 T 細胞 CAR-T 細胞技術の開発)	M
126	4361	血液内科学 (造血器疾患免疫治療学担当)	主任教授： (代) 東田 修二 担当教授： 川又 紀彦	1. 造血器疾患の遺伝子異常の解析 2. 造血器疾患のモデル動物の作成 3. 造血器疾患に対する免疫治療の開発	M 【注 1】
127	4370	分子内分泌代謝学	山田 哲也	1. 糖尿病とメタボリックシンドロームの成因の解明と新しい治療戦略の開発	M

				2. 熱産生機能とエネルギー代謝調節機構の解明 3. 熱産生脂肪の誘導分子機構の解明 4. メタボリックシンドロームのエピゲノム制御と医学応用 5. ホルモン生産腫瘍の発生機構と病態に関する分子医学的研究	
128	4380	肝胆膵外科学	田邊 稔	1. 肝胆膵領域悪性疾患における手術を基軸とした集学的治療の確立 2. 肝胆膵領域手術における低侵襲治療の開発 3. 肝胆膵領域悪性疾患に対する新規治療薬や治療感受性マーカーの開発 4. 肝移植の基礎臨床研究 5. 肝臓微小循環に関する病態・生理学的研究	M
129	4390	整形外科学	大川 淳	1. 骨軟骨代謝に関する研究 2. 人工材料（骨、神経）の臨床応用に向けての研究 3. 靱帯骨化症の発生メカニズム 4. 脊髄磁場計測機器の開発 5. 転移性骨脊椎腫瘍の研究	M
130	4400	画像診断・核医学	立石 宇貴秀	1. 新規診断装置の開発 2. 人工知能を利用した画像診断装置の開発 3. 放射性同位元素を用いた臨床試験・治験方法の開発 4. GMP 管理下の新薬開発	M (MH)
131	4410	ゲノム機能多様性	高地 雄太	1. 多因子疾患の感受性遺伝子領域における遺伝子機能解析 2. 遺伝子多型が発現やスプライシングに与える影響の網羅的解析 (eQTL/sQTL 解析) 3. GWAS や eQTL などのビッグデータを横断的に解析することによる疾患へのアプローチ 4. ゲノム情報を用いた疾患の病態予測法の樹立	M (MR)
132	4420	疾患多様性遺伝学	田中 敏博	1. ゲノム情報・メタゲノム情報に基づく生活習慣病の遺伝学的多様性の理解 2. 個別医療に資するゲノム診療マーカーの探索 3. 薬理遺伝学 4. ゲノム機能学 5. 遺伝統計学	M
133	4470	応用再生医学	関矢 一郎	1. 幹細胞による再生医療 2. 細胞治療・再生医療の実用化・産業化 3. 幹細胞に対する安全性試験 4. 橋渡し研究	M (SR)
134	4460	J F C R 腫瘍制御学	分野長： 中村 卓郎 指導教員： 広田 享 芝 清隆 竹内 賢吾 富田 章弘 齊藤 典子	1. 発がんの分子過程と細胞起源の研究 2. がんにおける染色体動態不安定性の病態解析と、その分子背景に基づいた介入研究 3. ナノバイオテクノロジーのがん診断への応用 4. 悪性リンパ腫や肺がん等のヒトがんの病理学的解析と原因遺伝子探索 5. バイオインフォマティクスを利用したがんの個別化医療と創薬基礎研究 6. がんにおける細胞核とクロマチン高次構造を介した遺伝子発現制御の研究	※ 4 【注 2：連携大学院分野】
135	4520	医科学数理	角田 達彦	1. ゲノム・オミックス・臨床情報の統合的解析による疾患の原因の探索 2. ゲノム・オミックスプロファイリングによる病気の分類とシステムの理解 3. 個別化医療や先制医療のための予測 4. これらのための方法論の提案	M (MR)
136	3070	先端バイオマテリアル	木村 剛	1. 再生医療用材料および技術の開発 2. 生体由来材料の加工・高機能化技術の開発 3. 医用材料の新規炎症性評価法の開発 4. 免疫制御のための免疫細胞捕獲システムの開発	M (BM)
137	4530	ゲノム健康医療学	石川 欽也	1. 多因子疾患の易罹患性解析、環境要因の解読、疾患予防法の解明 2. 単一遺伝子異常に基づく疾患の原因と病態の解明、治療法開	M (PH)

138	4540	器官発生・創生学	武部 貴則	1. ヒト iPS/ES 細胞を用いた臓器発生・創生研究 2. ヒトオルガノイド技術を用いた創薬・再生医療応用研究 3. 物理的な接触を介した新しい細胞間相互作用に関する研究 4. オルガノイドと機械工学・物理化学等との融合に基づくオルガノマシン研究	M
139	4550	統合データ科学	宮野 悟	1. スーパーコンピュータと人工知能技術によるビッグデータからの知識獲得 2. 大規模データ解析と数理モデリングによるがんの起源と多様性の解明 3. マルチオミクス大規模データ解析の研究 4. 病態のシステムモデリングとシミュレーションの研究	
140	4560	生物統計学	高橋 邦彦	1. 医歯学領域データ解析のための生物統計学的方法論の研究 2. 位置情報を含む時空間データの統計学的評価に関する研究 3. 副作用自発報告などのデータベースを有効活用する統計学的評価の研究 4. メタアナリシスの方法論の研究と実践	

※ 2020 年 6 月 1 日現在のデータを記載

◎所属欄について

M：医 学	MH：医学部附属病院	RC：リサーチコアセンター
D：歯 学	DH：歯学部附属病院	ME：生命倫理研究センター
	BM：生体材料工学研究所	EA：実験動物センター
	MR：難治疾患研究所	PH：長寿・健康人生推進センター
	CE：医歯学教育システム研究センター	
	SR：再生医療研究センター	

※ 1：連携大学院分野（国立研究開発法人国立精神・神経医療センター神経研究所）

※ 2：連携大学院分野（国立研究開発法人国立成育医療研究センター）

※ 3：連携大学院分野（公益財団法人東京都医学総合研究所）

※ 4：連携大学院分野（公益財団法人がん研究会）

【注 1】 精神行動医科学（犯罪精神医学）、精神行動医科学（リエゾン精神医学-精神腫瘍学）、循環制御内科学（心臓調律制御学）、血液内科学（造血器疾患免疫治療学）、形成・再建外科学（機能再建学）、歯周病学（歯周光線治療学）への出願に当たっては、入学願書に指導教員及び各分野の主任教授両名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、ダウンロードする際は注意して下さい。

【注 2】 連携大学院分野（NCNP 脳機能病態学、NCCHD 成育医学、都医学研疾患分子生物学、JFCR 腫瘍制御学）の分野長以外の教員を指導教員として出願する場合には、入学願書に指導教員及び分野長両名の押印が必要となるため、入学願書が通常のものとは異なるので、ダウンロードする際は注意して下さい。

大学院医歯学総合研究科博士課程医歯学専攻 組織及び連絡先

※市外局番の記載のないものは03です

番号	講座	分野 コード	分 野	指導教員	連絡担当者	電話番号	e mail アドレス
1	口腔機能再構築学	3010	口腔病理学	池田 通	池田 通	5803-5451	tohrupth.mpa@tmd.ac.jp
2		3020	細菌感染制御学	鈴木 敏彦	鈴木 敏彦	5803-4165	suzuki.bact@tmd.ac.jp
3		3030	分子免疫学	東 みゆき	東 みゆき	5803-5935	miyuki.mim@tmd.ac.jp
4		3040	先端材料評価学	宇尾 基弘	宇尾 基弘	5803-5467	uo.abm@tmd.ac.jp
5		3050	口腔病態診断科学	(選考中)			
6		3080	口腔放射線腫瘍学	三浦 雅彦	三浦 雅彦	5803-5897	masa.mdth@tmd.ac.jp
7		3090	顎口腔外科学	原田 浩之	原田 浩之	5803-5506	hiro-harada.osur@tmd.ac.jp
8		3100	口腔放射線医学	倉林 亨	倉林 亨	5803-5544	kura.orad@tmd.ac.jp
9		3110	歯科麻酔・口腔顔面痛制御学	(代) 依田 哲也	脇田 亮	5803-5549	ryoanph@tmd.ac.jp
10		3120	小児歯科学・障害者歯科学	岩本 勉	柿野 聡子	5803-5539	satokopd.pedo@tmd.ac.jp
11		3140	咬合機能矯正学	小野 卓史	松本 芳郎	5803-5527	y.matsumoto.orts@tmd.ac.jp
12		3150	う蝕制御学	田上 順次 (2021.3.31 定年退職予定)	田上 順次	5803-5480	tagami.ope@tmd.ac.jp
13		3160	摂食機能保存学	三浦 宏之	野崎 浩佑	5803-5521	k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp
14		3170	歯髄生物学	興地 隆史	興地 隆史	5803-5492	t.okiji.endo@tmd.ac.jp
15		3180	部分床義歯補綴学	若林 則幸	若林 則幸	5803-5513	wakabayashi.rpro@tmd.ac.jp
16		3190	インプラント・口腔再生医学	(代) 三浦 宏之	中田 秀美	5803-4656	hidemi.irm@tmd.ac.jp
17	顎顔面顎部機能再建学	3200	形成・再建外科学 (形成・再建外科学担当)	森 弘 樹	森 弘樹	5803-5923	moriplas@tmd.ac.jp
18		3201	形成・再建外科学 (機能再建学担当)	田中 顕太郎	田中 顕太郎	5803-5923	kenta.plas@tmd.ac.jp
19		3210	顎顔面外科学	朝蔭 孝宏	有泉 陽介	5803-5912	ariizumi.hns@tmd.ac.jp
20		3220	腫瘍放射線治療学	吉村 亮一	吉村 亮一	5803-5311	ysmrmdrad@tmd.ac.jp
21		3230	顎顔面解剖学	柴田 俊一	柴田 俊一	5803-5435	sshibata.mfa@tmd.ac.jp
22		3240	認知神経生物学	上阪 直史	上阪 直史	5803-5445	uesaka.cnb@tmd.ac.jp
23		3250	分子発生学	井関 祥子	井関 祥子	5803-5578	s.iseki.emb@tmd.ac.jp
24		3260	分子細胞機能学	(選考中)	中濱 健一	5803-5574	nakacell@tmd.ac.jp
25		3290	顎顔面外科学	依田 哲也	丸川 恵理子	5803-5498	eriko.m.osur@tmd.ac.jp
26		3300	顎顔面矯正学	森山 啓司	小川 卓也	5803-5533	t-ogawa.mort@tmd.ac.jp
27	生体支持組織学	3310	顎顔面補綴学	(代) 若林 則幸	隅田 由香	5803-4757	yuka.mfp@tmd.ac.jp
28		3320	細胞生物学	中田 隆夫	中村 里子	5803-5143	info.cbio@tmd.ac.jp
29		3330	病態代謝解析学	畑 裕	畑 裕	5803-5164	yuhammch@tmd.ac.jp
30		3340	運動器外科学	古賀 英之	中村 智祐	5803-4675	nakamura.orj@tmd.ac.jp
31		3350	硬組織構造生物学	(代) 秋田 恵一	田畑 純	5803-5440	tabatamj.bss@tmd.ac.jp
32		3360	硬組織薬理学	(代) 古川 哲史	田村 幸彦	5803-5461	tamu.hpha@tmd.ac.jp
33		3370	結合組織再生学	(代) 渡部 徹郎	篠村 多摩之	5803-5450	t.shinomura.trg@tmd.ac.jp
34		3380	硬組織病態生化学	渡部 徹郎	渡部 徹郎	5803-5447	t-watabe@umin.ac.jp
35		3390	分子情報伝達学	中島 友紀	中島 友紀	5803-5472	naka.csi@tmd.ac.jp
36		3410	歯周病学 (歯周病学担当)	岩田 隆紀	岩田 隆紀	5803-5486	iwata.peri@tmd.ac.jp
37		3411	歯周病学 (歯周光線治療学担当)	青木 章	青木 章	5803-4392,5488	aoperi@tmd.ac.jp
38		5100	無機生体材料学	川下 将一	川下 将一	5280-5016	kawashita.bcr@tmd.ac.jp
39	環境社会医歯学	3420	国際健康推進医学	藤原 武男	藤原 武男	5803-5190	fujiiwara.hlth@tmd.ac.jp
40		3430	国際環境寄生虫病学	岩永 史朗			
41		3440	法医学	上村 公一	上村 公一	5803-5197	kuemura.legm@tmd.ac.jp
42		3460	政策科学	河原 和夫	河原 和夫	5803-4030	kk.hcm@tmd.ac.jp

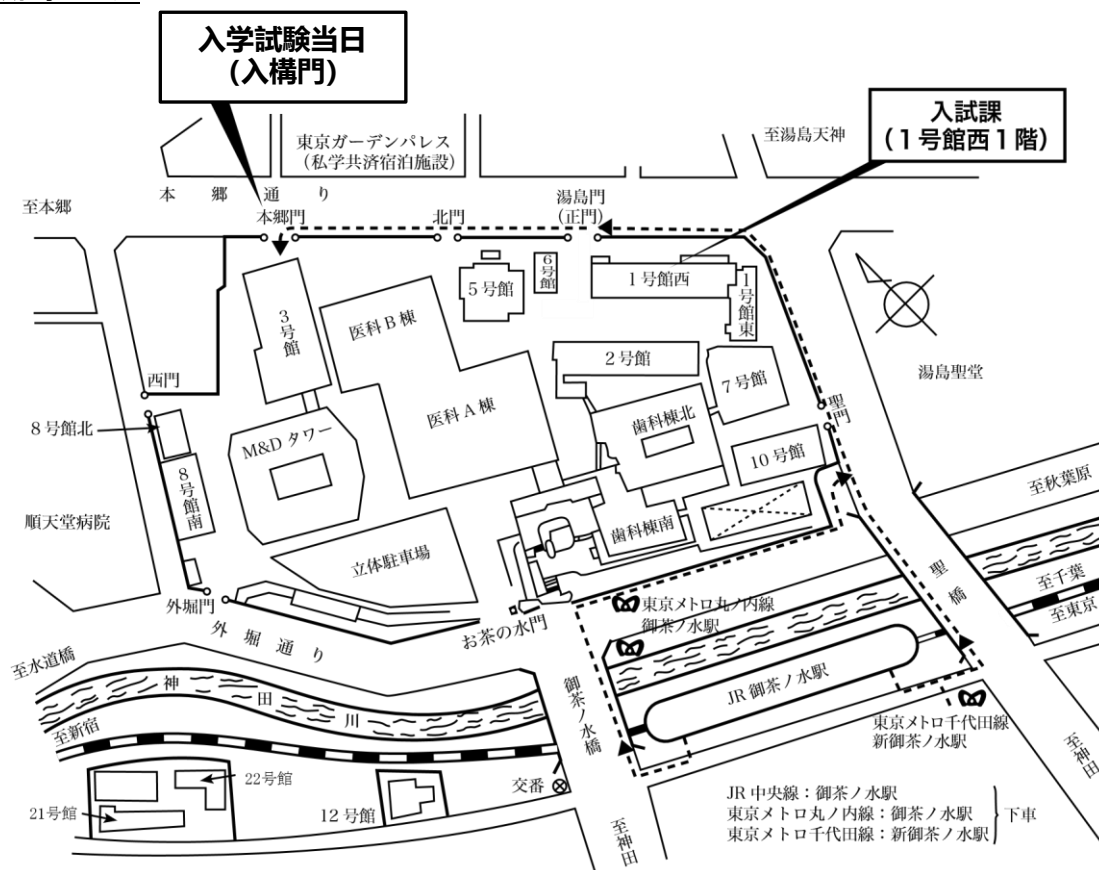
43		3470	分子疫学	村松 正明	村松 正明	5803-4763	muramatsu.epi@mri.tmd.ac.jp
44		3480	研究開発学	高瀬 浩造	高瀬 浩造	5803-4029	ktakase.rdev@tmd.ac.jp
45		3490	医療政策情報学	伏見 清秀	伏見 清秀	5803-4025	kfushimi.hci@tmd.ac.jp
46		3500	先進倫理医科学	吉田 雅幸	吉田 雅幸	5803-4724	masabec@tmd.ac.jp
47		3510	法歯学	櫻田 宏一	櫻田 宏一	5803-4387	sakurada.fde@tmd.ac.jp
48		3520	医療経済学	川渕 孝一	五十嵐 公	5803-5931	igarashi.hce@tmd.ac.jp
49		3530	歯学教育開発学	森尾 郁子	關 奈央子	5803-4537	nseki.edev@tmd.ac.jp
50		3540	健康推進歯学	(代)興地 隆史	財津 崇	5803-5476	zaitso.ohp@tmd.ac.jp
51		3550	スポーツ医歯学	上野 俊明	中禮 宏	5803-5867	chu.spmd@tmd.ac.jp
52		3560	歯学教育システム評価学	荒木 孝二 (2021.3.31 定年退職予定)	荒木 孝二	5803-4577	k.araki.gend@tmd.ac.jp
53		3570	教育メディア開発学	木下 淳博	木下 淳博	5803-4643	kinoshita.emdv@tmd.ac.jp
54		4480	保険医療管理学	藍 真澄	藍 真澄	5803-4772	ai.vasc@tmd.ac.jp
55		4500	国際保健医療事業開発学	中村 桂子	中村 桂子	5803-4048	nakamura.ith@tmd.ac.jp
56	老化制御学	3590	リハビリテーション医学	(代)大川 淳	酒井 朋子	5803-5649	t_sakai.orth@tmd.ac.jp
57		3600	高齢者歯科学	水口 俊介	水口 俊介	5803-5582	s.minakuchi.gerd@tmd.ac.jp
58		4550	摂食嚥下リハビリテーション学	戸原 玄	福山 理絵	5803-5559	fukuyama.rie.tmd@gmail.com
59	全人的医療開発学	3610	臨床検査医学	東田 修二	東田 修二	5803-5334	tohda.mlab@tmd.ac.jp
60		3620	生体集中管理学	重光 秀信	重光 秀信	5803-5959	hshigemitsu.ccm@tmd.ac.jp
61		3640	薬物動態学	永田 将司	永田 将司	5803-5609	mna-mpha@tmd.ac.jp
62		3650	臨床医学教育開発学	(選考中)			
63		3660	救急災害医学	大友 康裕	大友 康裕	5803-4766	otomo.accm@tmd.ac.jp
64		3670	臨床腫瘍学	三宅 智	三宅 智	5803-4089	sm.conc@tmd.ac.jp
65		3690	総合診療歯科学	(代)新田 浩	礪波 健一	5803-5566	ken1.gend@tmd.ac.jp
66		3700	歯科心身医学	豊福 明	豊福 明	5803-5909	toyoompm@tmd.ac.jp
67		4490	先駆的医療人材育成	高田 和生	高田 和生	5803-4081	takada.rheu@tmd.ac.jp
68		3580	総合診療医学	竹村 洋典	総合診療医学秘書	5803-5229	secretary.fmed@tmd.ac.jp
69	認知行動医学	3730	神経機能形態学	寺田 純雄	寺田 純雄	5803-5149	terada.nana@tmd.ac.jp
70		3740	システム神経生理学	杉原 泉	杉原 泉	5803-5152	isugihara.phy1@tmd.ac.jp
71		3750	細胞薬理学	田邊 勉 (2021.3.31 定年退職予定)	田邊 勉	5803-5167	t-tanabe.mphm@tmd.ac.jp
72		3760	分子神経科学	田中 光一	田中 光一	5803-5846	tanaka.aud@mri.tmd.ac.jp
73		3770	神経病理学	岡澤 均	岡澤 均	5803-5847	okazawa.npat@mri.tmd.ac.jp
74		3780	眼科学	大野 京子	高瀬 博	5803-5302	h.takase.oph@tmd.ac.jp
75		3790	耳鼻咽喉科学	堤 剛	堤 剛	5803-5303	tsutsumi.oto@tmd.ac.jp
76		3800	脳神経病態学	横田 隆徳	服部 高明	5803-5234	hattorit.nuro@tmd.ac.jp
77		3810	精神行動医科学 (精神行動医科学担当)	高橋 英彦	高橋 英彦	5803-5238	hidepsyc@tmd.ac.jp
78		3811	精神行動医科学 (犯罪精神医学担当)	岡田 幸之	岡田 幸之	5803-5239	takayukiok.psyc@tmd.ac.jp
79		3812	精神行動医科学 (リエゾン精神医学・精神腫瘍学担当)	竹内 崇	竹内 崇	5803-5858	okaspsyc@tmd.ac.jp
80		3820	脳神経機能外科学	前原 健寿	成相 直	5803-5266	nariai.nsrsg@tmd.ac.jp
81		3830	血管内治療学	(代)荒井 裕国	壽美田 一貴	5803-4088	ikyoku.evs@tmd.ac.jp
82		4430	N C N P 脳機能病態学	星野 幹雄	星野 幹雄	042-346-1796	hoshino@ncnp.go.jp
83	生体環境応答学	3840	免疫アレルギー学	(代)北川 昌伸			
84		3850	ウイルス制御学	山岡 昇司	山岡 昇司	5803-5181	shojmmb@tmd.ac.jp
85		3860	免疫治療学	(代)北川 昌伸	増田 貴夫	5803-5799	tmasu.impt@tmd.ac.jp
86		3870	環境生物学	原 正幸	原 正幸	5803-5790	mhara.ric@tmd.ac.jp
87		3880	生体防御学	樗木 俊聡	樗木 俊聡	5803-4746	ohteki.bre@mri.tmd.ac.jp
88		3890	病態細胞生物学	清水 重臣	清水 重臣	5803-4692	shimizu.pcb@mri.tmd.ac.jp

89		3900	脂質生物学	佐々木 雄彦	佐々木 雄彦	5803-5822	tsasaki.pip@mri.tmd.ac.jp
90		3920	発生発達病態学	森尾 友宏	高木 正稔	5803-4705	m.takagi.ped@tmd.ac.jp
91		3930	膠原病・リウマチ内科学	保田 晋助	木村 直樹	5803-4818	kimura.rheu@tmd.ac.jp
92		3940	皮膚科学	横関 博雄 (2021.3.31 定年退職予定)	横関 博雄	5803-5282	3064derm@tmd.ac.jp
93		4450	N C C H D成育医学	阿久津 英憲	阿久津 英憲	5494-7047	akutsu-h@ncchd.go.jp
94	器官システム制御学	3950	人体病理学	(代)北川 昌伸	小林 大輔	5803-5177	d-koba.pth1@tmd.ac.jp
95		3960	細胞生理学	磯村 宜和	磯村 宜和	5803-5156	isomura.phy2@tmd.ac.jp
96		3970	分子細胞循環器学	古川 哲史	古川 哲史	5803-4950	t_furukawa.bip@mri.tmd.ac.jp
97		3980	分子代謝医学	(選考中)			
98		3990	幹細胞制御	田賀 哲也	田賀 哲也	5803-5814	taga.scr@mri.tmd.ac.jp
99		4000	分子薬理学	(選考中)			
100		4040	幹細胞医学	西村 栄美	西村 栄美	5803-4651	nishscm@tmd.ac.jp
101		4050	統合呼吸器病学	宮崎 泰成	宮崎 泰成	5803-5950	miyazaki.pilm@tmd.ac.jp
102		4060	消化器病態学	岡本 隆一	岡本 隆一	5803-5877	dept.gast@tmd.ac.jp
103		4070	総合外科学	植竹 宏之	岡本 健太郎	5803-5261	okasrg2@tmd.ac.jp
104		4080	循環制御内科学	笹野 哲郎	笹野 哲郎	5803-5205	sasano.cvm@tmd.ac.jp
105		4091	心肺統御麻酔学	内田 篤治郎	内田 篤治郎	5803-5325	uchida.mane@tmd.ac.jp
106		4100	心臓血管外科学	荒井 裕国	荒井 裕国	5803-5267	hiro.cvsg@tmd.ac.jp
107		4110	腎臓内科学	内田 信一	蘇原 映誠	5803-5214	esohara.kid@tmd.ac.jp
108		4120	生殖機能協同学	宮坂 尚幸	宮坂 尚幸	5803-5322	n.miyasaka.gyne@tmd.ac.jp
109		4130	腎泌尿器外科学	藤井 靖久	松岡 陽	5803-5295	yoh-m.uro@tmd.ac.jp
110		4140	消化管外科学	絹笠 祐介	佐藤 雄哉	5803-5254	yusatoh.srg1@tmd.ac.jp
111		4150	呼吸器外科学	大久保 憲一	大久保 憲一	5803-4071	okubo.thsr@tmd.ac.jp
112		4440	都医学研疾患分子生物学	原 孝彦	原 孝彦	5316-3310	hara-tk@igakuken.or.jp
113	先端医療開発学	4160	臨床解剖学	秋田 恵一	秋田 恵一	5803-5390	akita.fana@tmd.ac.jp
114		4170	システム発生・再生医学	浅原 弘嗣	浅原 弘嗣	5803-5015	asahara.syst@tmd.ac.jp
115		4180	包括病理学	北川 昌伸	北川 昌伸	5803-5173	masa.pth2@tmd.ac.jp
116		4190	分子腫瘍医学	田中 真二	田中 真二	5803-5184	tanaka.monc@tmd.ac.jp
117		4200	診断病理学	明石 巧	明石 巧	5803-5660	akashi.path@tmd.ac.jp
118		4210	疾患モデル動物解析学	金井 正美	金井 正美	5803-5784	mkanai.arc@cmn.tmd.ac.jp
119		4220	シグナル遺伝子制御学	(代)畑 裕			
120		4250	先端計測開発医学	荒川 貴博	三林 浩二	5280-8091	m.bdi@tmd.ac.jp
121		4290	生体材料機能医学	位高 啓史	野崎 浩佑	5280-8087	k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp
122		4300	遺伝制御学	(選考中)			
123		4320	遺伝子応用医学	三木 義男	三木 義男	5803-5825	miki.mgen@mri.tmd.ac.jp
124		4330	分子細胞遺伝学	稲澤 譲治	稲澤 譲治	5803-5820	johinaz.cgen@mri.tmd.ac.jp
125		4360	血液内科学 (血液内科学担当)	(代)東田 修二	川又 紀彦	5803-5457	nkawamata.hema@tmd.ac.jp
126		4361	血液内科学 (造血器疾患免疫治療学担当)	川又 紀彦	川又 紀彦	5803-5457	nkawamata.hema@tmd.ac.jp
127		4370	分子内分泌代謝学	山田 哲也	池田 賢司	5803-5216	ikd321@gmail.com
128		4380	肝胆膵外科学	田邊 稔	田邊 稔	5803-5928	tana.msrg@tmd.ac.jp
129		4390	整形外科	大川 淳	吉井 俊貴	5803-5273	yoshii.orth@tmd.ac.jp
130		4400	画像診断・核医学	立石 宇貴秀	藤岡 友之	5803-5311	radiology.mrad@tmd.ac.jp
131		4410	ゲノム機能多様性	高地 雄太	高地 雄太	5803-4817	y-kochi.gfd@mri.tmd.ac.jp
132		4420	疾患多様性遺伝学	田中 敏博	田中 敏博	5803-5230	ttana.brc@tmd.ac.jp
133		4470	応用再生医学	関矢 一郎	関矢 一郎	5803-4017	sekiya.arm@tmd.ac.jp
134		4460	J F C R腫瘍制御学	中村 卓郎	中村 卓郎	3570-0462	takuro-ind@umin.net

135	4520	医科学数理	角田 達彦	角田 達彦	5803-4175	tsunoda.mesm@mri.tmd.ac.jp
136	3070	先端バイオマテリアル	木村 剛	木村 剛	5280-8110	kimurat.mbme@tmd.ac.jp
137	4530	ゲノム健康医療学	石川 欽也	石川 欽也	5803-4390	pico.nuro@tmd.ac.jp
138	4540	器官発生・創生学	武部 貴則	米山 鷹介	5803-4157	yone.ior@tmd.ac.jp
139	4550	統合データ科学	宮野 悟	宮野 悟	5280-8620	mddsc.dsc@tmd.ac.jp
140	4560	生物統計学	高橋 邦彦	高橋 邦彦	5280-8625	kunihikot.dsc@tmd.ac.jp

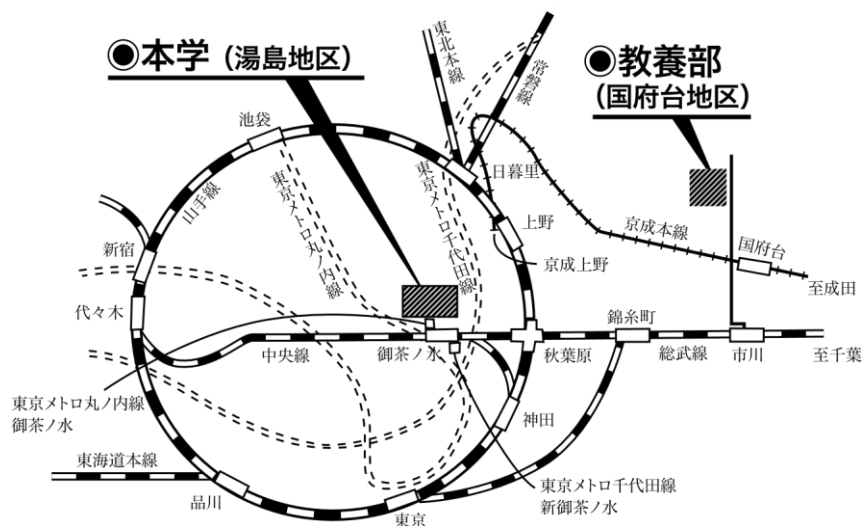
東京医科歯科大学案内図

●本 学 (湯島地区)

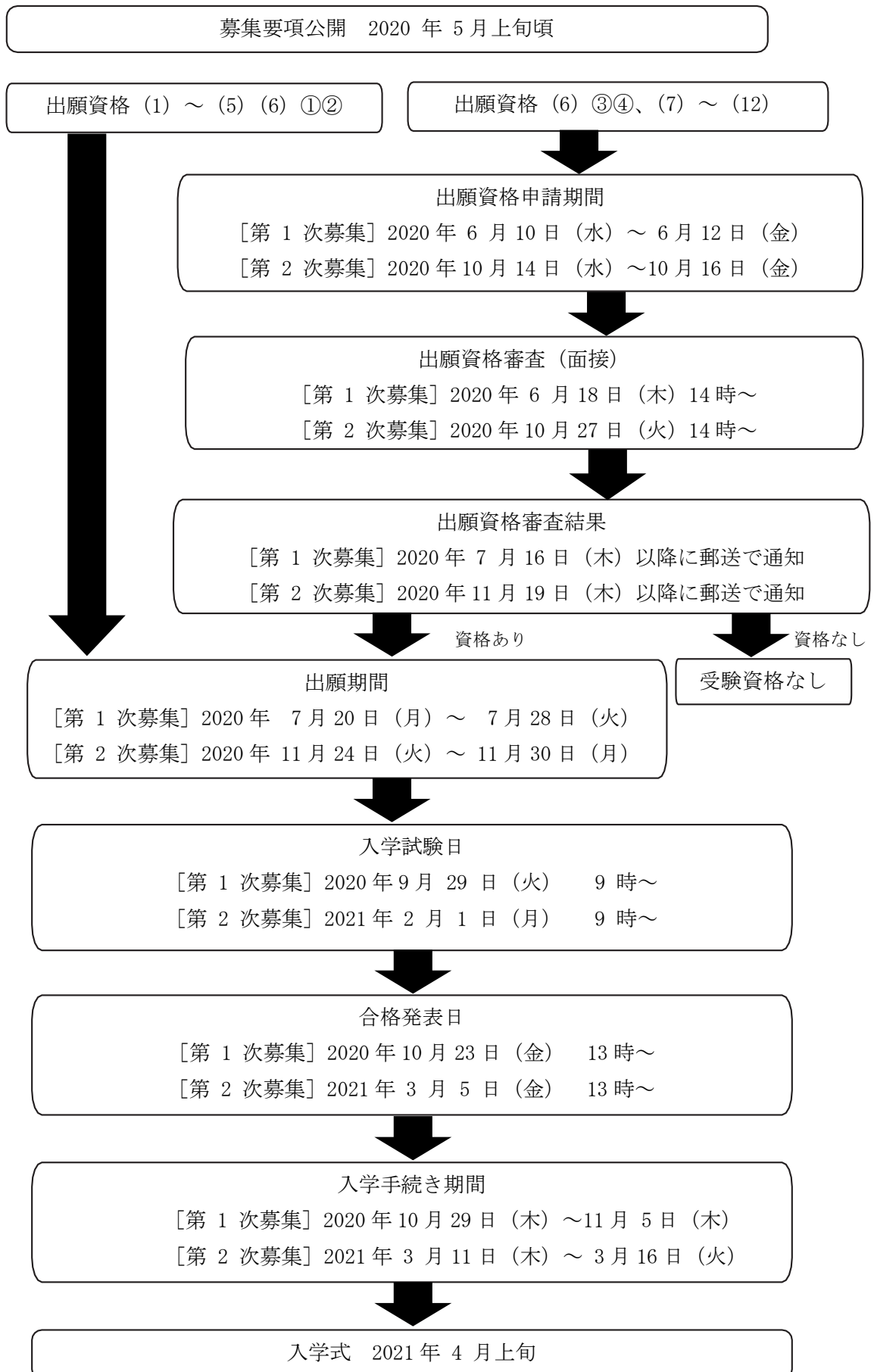


●本学 (湯島地区)

●教養部 (国府台地区)



2021 年度 大学院医歯学総合研究科博士課程 医歯学専攻 入学試験スケジュール





東京医科歯科大学統合教育機構入試課大学院入試係

〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45

TEL 03-5803-4924

nyu-grad-02.adm@tmd.ac.jp

<http://www.tmd.ac.jp>